てん菜の　みのりを　みらいに

Nitten

2026年11月11日

2027年３月期　第２四半期（中間期）

決算補足説明資料

株式会社ニッテン［証券コード：2108］

商号変更

てん菜の　みのりを　みらいに

Nitten

株式会社ニッテン

2026年10月１日、日本甜菜製糖株式会社は「株式会社ニッテン」へ商号変更いたしました。

・当社は 1919 年の創業以来、100 年以上にわたり、てん菜を通じて
国産糖の安定供給と北海道農業の発展に貢献してきました。

・時代の変化とともに、私たちの事業は製糖だけでなく、
食品、飼料、農業資材などへ広がっています。

・新社名「ニッテン」には、てん菜の恵みから生まれる価値をさらに
広げながら、未来へつないでいくという想いを込めています。

エグゼクティブサマリー

てん菜の　みのりを　みらいに

1．【2027年３月期第２四半期（中間期）の業績】

・砂糖事業の売上減少により減収となったが、砂糖事業・農業資材事業・不動産事業の損益改善により、営業損益改善。
・政策保有株式の売却を進めたことにより中間純利益増加。

2．【2027年３月期連結業績予想（据え置き）】

・第２四半期（中間期）実績値は、砂糖事業の販売量増加、農業資材事業での価格改定に伴う先取り需要の影響等により、2026年８月10日公表の売上高予想・利益予想を上回ったが、通期業績予想については据え置き。

3．【株式分割を実施】

・2026年10月１日を効力発生日とする１：３の株式分割を実施。
・分割に伴い１株当たり配当金予想を90円に修正（分割前換算270円）。

目次

１．第２四半期（中間期）決算概要

２．第２次中期経営計画の取組状況

３．参考資料１　（事業紹介）

４．参考資料２　（業績関連数値）

1　第２四半期（中間期）決算概要

第２四半期（中間期）決算概要

2027年３月期第２四半期　対前年同期比減収増益

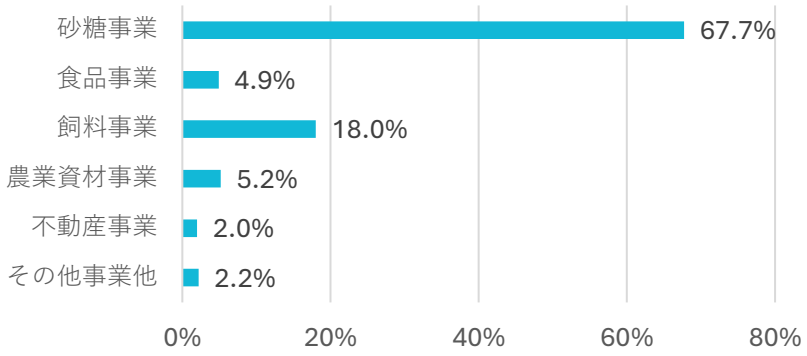
・砂糖事業の売上減少により減収となったが、
　砂糖事業・農業資材事業・不動産事業の損益改善により、営業損益改善。
・政策保有株式の売却を進めたことにより中間純利益増加。

単位：百万円

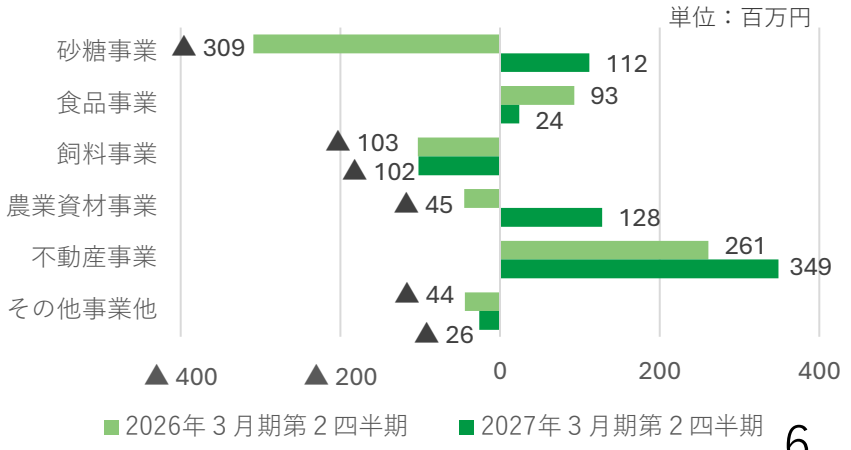
	2026年３月期		2027年３月期		
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	増減額	増減率
売上高	32,978	68,696	31,027	▲1,950	▲5.9%
営業利益	▲148	52	486	635	－
経常利益	271	758	856	584	215.3%
特別損益	1,370	6,301	5,558	4,188	305.6%
当期純利益	1,184	5,032	4,501	3,317	280.2%

	2026年３月期		2027年３月期		
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	増減額	増減率
売上高	32,978	68,696	31,027	▲1,950	▲5.9%
砂糖事業	24,173	46,694	21,003	▲3,170	▲13.1%
食品事業	1,377	2,801	1,524	146	10.7%
飼料事業	5,088	12,744	5,575	487	9.6%
農業資材事業	1,213	3,987	1,629	415	34.3%
不動産事業	561	1,166	612	50	9.0%
その他事業他	562	1,300	682	119	21.3%
営業利益	▲148	52	486	635	－
砂糖事業	▲309	▲ 2,557	112	422	－
食品事業	93	171	24	▲ 68	▲ 73.3%
飼料事業	▲103	1,363	▲102	0	－
農業資材事業	▲45	270	128	174	－
不動産事業	261	594	349	87	33.6%
その他事業他	▲44	209	▲26	17	－

2027年３月期第２四半期　事業別売上高構成比



事業別 営業利益額
（2026年３月期第２四半期、2027年３月期第２四半期）



砂糖事業の業績推移

単位：百万円

	2026年３月期		2027年３月期	増減額
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	
売上高	24,173	46,694	21,003	▲3,170
営業利益	▲309	▲ 2,557	112	422

【事業内容】ビート糖、精糖

【減収増益】

売上高対前年同期比13.1％減、営業損益は改善

- ✓ 2025年度産のビート糖生産量の減少により原料糖販売数量が減少。
- ✓ 海外粗糖相場下落の影響を受け、販売価格が下落。
- ✓ 精糖についてもビート糖同様海外粗糖相場の影響を受け販売価格が下落するとともに、販売数量が減少。
- ✓ 採算の厳しい原料糖販売が減少。

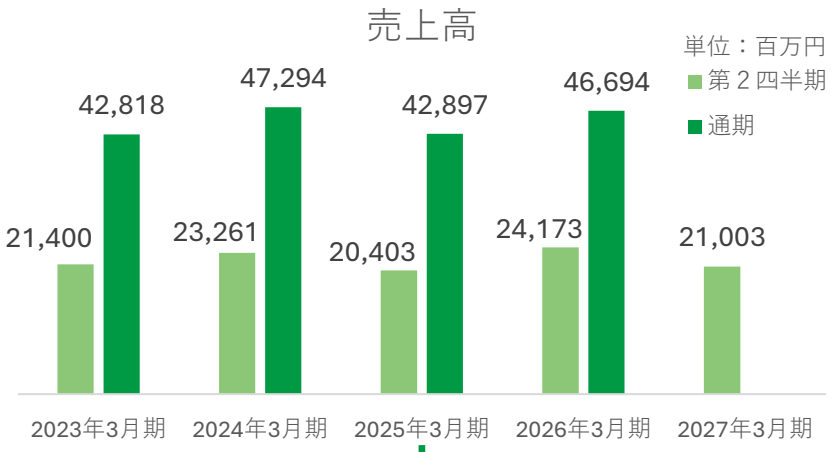


【家庭用小袋】

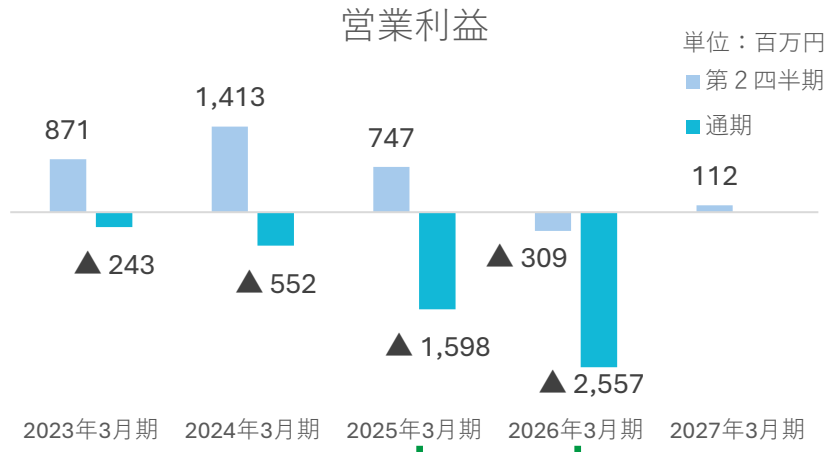


【業務用大袋】


【業務用１ｔフレコンバッグ】



- 猛暑等による前年産のてん菜の記録的低糖分により生産量・販売量減



- 原料糖に係る棚卸資産評価損が膨らむ
- 下期より販売価格下落

食品事業の業績推移

単位：百万円

	2026年３月期		2027年３月期	増減額
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	
売上高	1,377	2,801	1,524	146
営業利益	93	171	24	▲68

【事業内容】イースト、オリゴ糖等食品素材

【増収減益】

売上高対前年同期比10.7%増、営業利益73.3%減

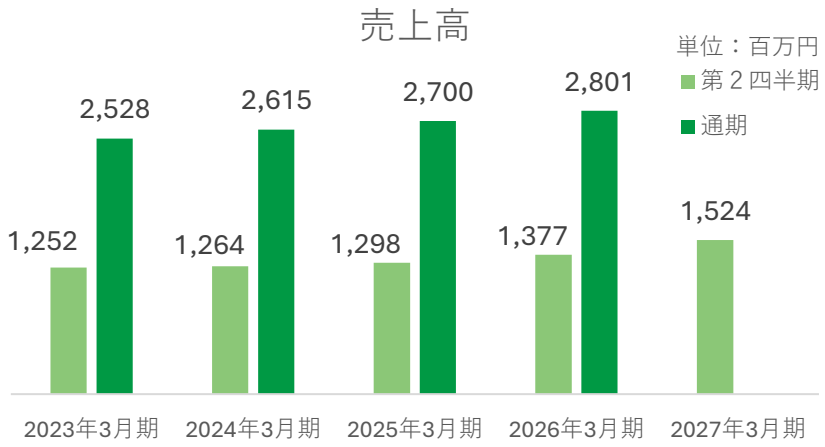
- ✓ イースト
  ・イーストは販売数量が増加したこと、一部製品での値上げにより販売価格が増加したことにより増収。
- ✓ オリゴ糖等食品素材
  ・フラクトオリゴ糖の販売数量が減少したものの、ラフィノース・ベタインの販売数量増加により増収。
- ✓ 燃料費等の製造コストは増加、新規試験開発費用発生。

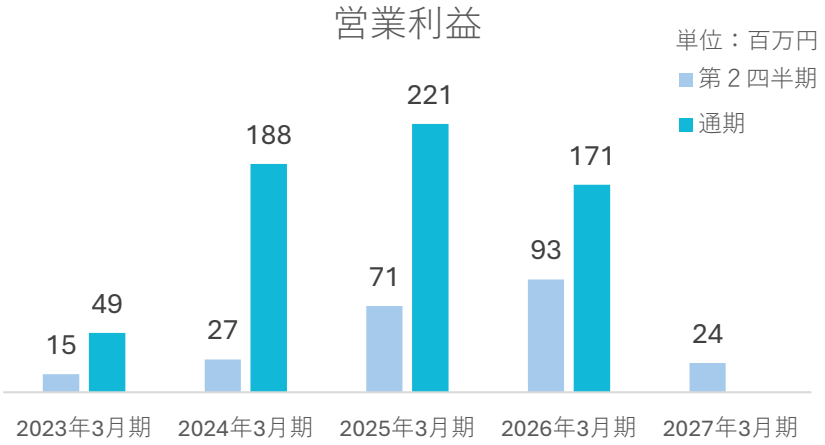


【とかち野酵母】
国産ドライイースト



【北海道どさんこオリゴ】





飼料事業の業績推移

単位：百万円

	2026年３月期		2027年３月期	増減額
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	
売上高	5,088	12,744	5,575	487
営業利益	▲103	1,363	▲102	0

【事業内容】配合飼料、ビートパルプ

【増収増益】

売上高対前年同期比9.6%増、営業損失は減少

✓ 配合飼料
・販売数量の増加や値上げによる販売価格上昇により増収。
・とうもろこし等原料価格上昇。

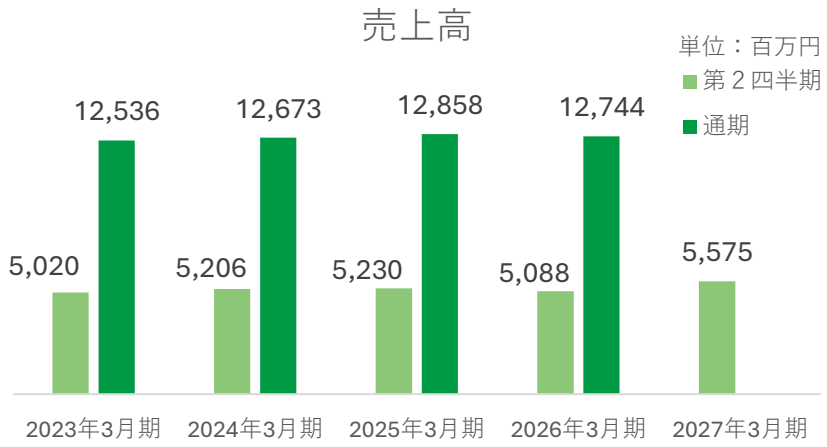
✓ ビートパルプ
・ほぼ前年並みの売上。

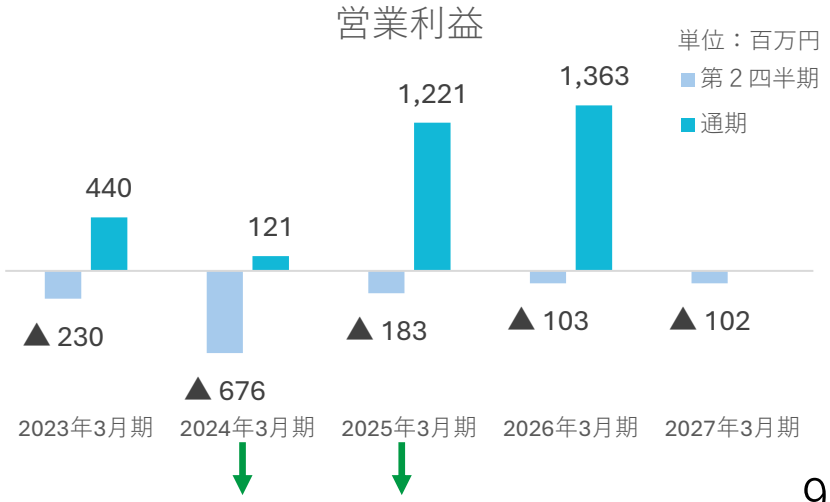


【イムノアクセル®ジェル】
※初乳中の免疫グロブリンの吸収を促進するオリゴ糖を原料とした新生仔牛向けサプリメント



【生パルプロールS】





・原材料価格の高騰、エネルギーコスト増

農業資材事業の業績推移

単位：百万円

	2026年３月期		2027年３月期	増減額
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	
売上高	1,213	3,987	1,629	415
営業利益	▲45	270	128	174

【事業内容】紙筒(移植栽培用育苗鉢)、農業用機械器具

【増収増益】

売上高対前年同期比34.3%増、営業損益は改善

- ✓ 紙筒は価格改定の先取り需要により販売数量が増加し増収。
- ✓ 農業機材は売上高微増。

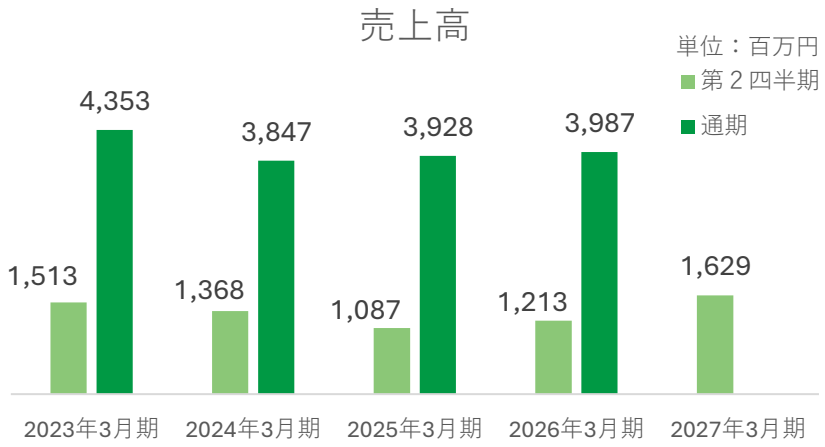


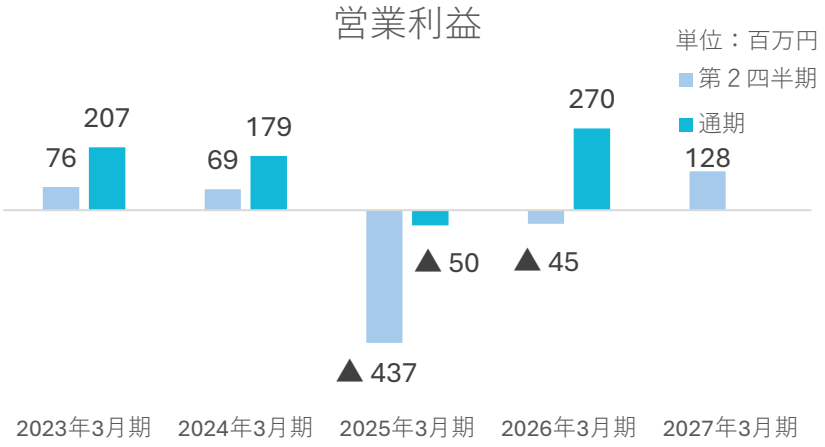


【ペーパーポット®】



【ひっぱりくん®】





• 棚卸資産評価損計上

不動産事業の業績推移

単位：百万円

	2026年３月期		2027年３月期	増減額
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	
売上高	561	1,166	612	50
営業利益	261	594	349	87

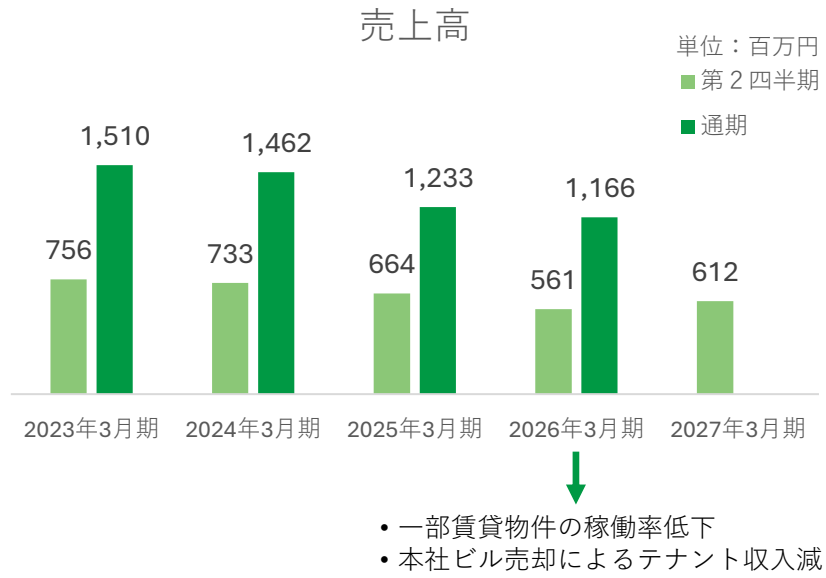
【増収増益】

売上高対前年同期比9.0%増、営業利益33.6%増

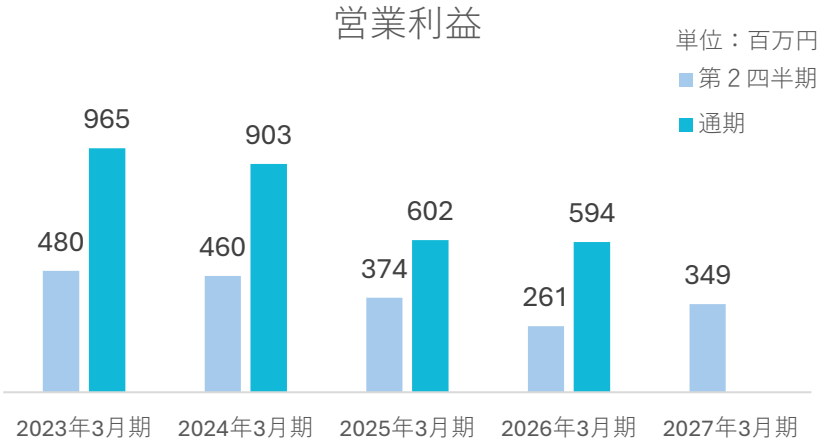
帯広市の旧製糖所跡地の一部を再開発した地区は、道東で最大級の複合商業施設となっており、地域の皆様の暮らしに貢献しております。



【北海道帯広市　複合施設】



- 一部賃貸物件の稼働率低下
- 本社ビル売却によるテナント収入減



その他の事業の業績推移

単位：百万円

	2026年３月期		2027年３月期	増減額
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期実績	
売上高	562	1,300	682	119
営業利益	▲104	293	▲107	▲2

【事業内容】貨物輸送、石油類販売等

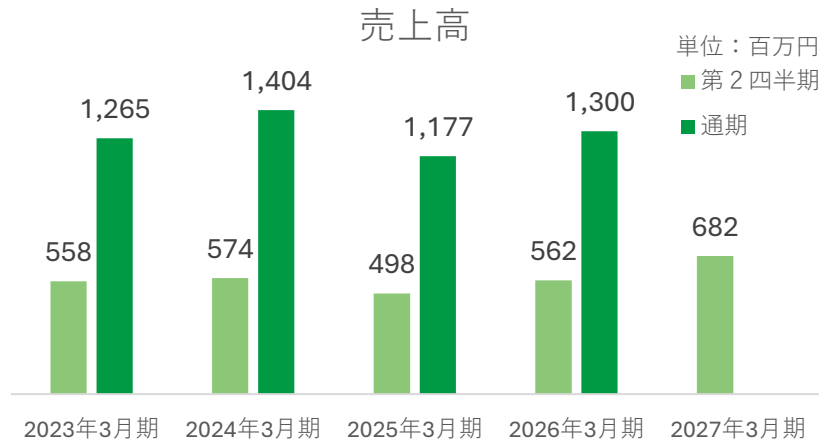
【増収減益】

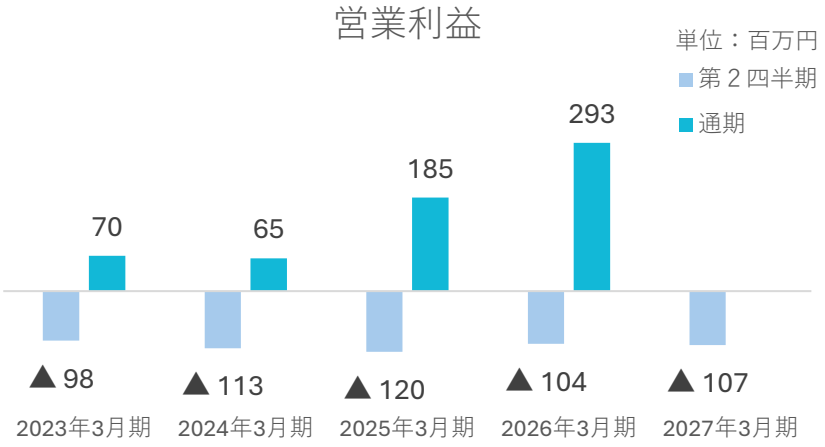
売上高対前年同期比21.3%増、営業損失は増加

- ✓ 貨物輸送の増加、輸送単価の増加により増収。
- ✓ 設備更新等のコスト増。
- ✓ てん菜、ビート糖、配合飼料を中心に配送しているが、他の作物等の配送の展開も図っている。



【十勝鉄道(株)　運送車両】





• 貨物輸送のコスト削減

第２四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異

- 第２四半期（中間期）の業績は、砂糖事業の販売数量増加、農業資材事業での紙筒（移植栽培用育苗鉢）の価格改定に伴う先取り需要の影響等により、2026年８月10日に公表した売上高予想、利益予想を上回りました。
- 通期予想については、現時点では前回発表の予想値に変更はありません。

単位：百万円

	2026年３月期		2027年３月期			
	第２四半期実績	通期実績	第２四半期業績予想（８/10公表）	第２四半期実績	予想実績増減額	通期予想
売上高	32,978	68,696	30,000	31,027	1,027	69,000
営業利益	▲148	52	100	486	386	1,300
経常利益	271	758	400	856	456	1,800
特別損益	1,370	6,301	－	5,558	－	－
当期純利益	1,184	5,032	4,000	4,501	501	4,800

2　第２次中期経営計画の取組状況

第２次中期経営計画の取組状況①（事業戦略）

【オリゴ糖の機能性表示食品届出受理】

・食品事業では、第２次中期経営計画の取り組みの一つとして、「オリゴ糖などの健康素材の拡販」に取り組んでおり、この度、当社が販売するオリゴ糖シロップ「北海道どさんこオリゴ」について、消費者庁への機能性表示食品の届出が受理されました。

・当製品は業務用としても食品メーカー様等に広く販売しており、機能性表示の裏付けとなった科学的知見を今後の商品開発提案等に活用してまいります。

・家庭用製品も2027年４月からパッケージを刷新したリニューアル販売を予定しております。



※画像は機能性表示食品対応
パッケージのイメージです。

【届　出　番　号】
L381
【機能性関与成分】
フラクトオリゴ糖 3.0g（1日摂取目安量10gあたり）
【届　出　表　示】
本品にはフラクトオリゴ糖が含まれます。フラクトオリゴ糖は善玉菌として知られているビフィズス菌を増やすことで、お通じが気になる方のおなかの調子を整えることが報告されています。
●本品は、特定保健用食品と異なり、機能性及び安全性について国による評価を受けたものではありません。届け出られた科学的根拠等の情報は消費者庁のウェブサイトで確認できます。
●本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
●食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

詳細については、当社ホームページのお知らせもご参照ください。
https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/news_20261007_.pdf

第２次中期経営計画の取組状況②（資本・財務戦略）

【政策保有株式の縮減】

・現在進行中の第２次中期経営計画では、2027年度末までに政策保有株式を対純資産比率20%まで縮減する目標を設定しております。

・2025年度は６銘柄、8,070百万円の保有株式を売却。

・今年度（2026年度）上期は６銘柄、6,469百万円の保有株式を売却。

第２次中期経営計画の取組状況③（資本・財務戦略）

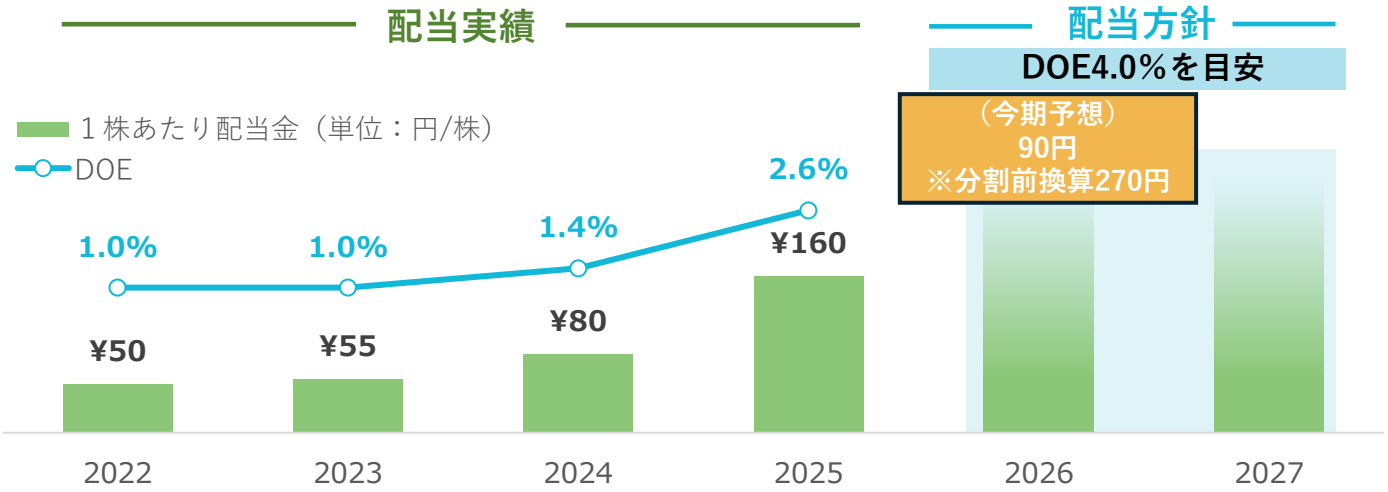
【株式分割】

・2026年10月１日を効力発生日とする１：３の株式分割を実施。

・分割に伴い１株当たり配当金予想を90円に修正（分割前換算270円）。

・株主優待については、分割比率に基づいて送付基準株数を調整。

※詳細については、2026年８月21日付「株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更、配当予想の修正、譲渡制限付株式報酬制度における付与株式総数（年間）の調整及び株主優待制度の変更に関するお知らせ」をご参照ください。
https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/news_20260821_1.pdf



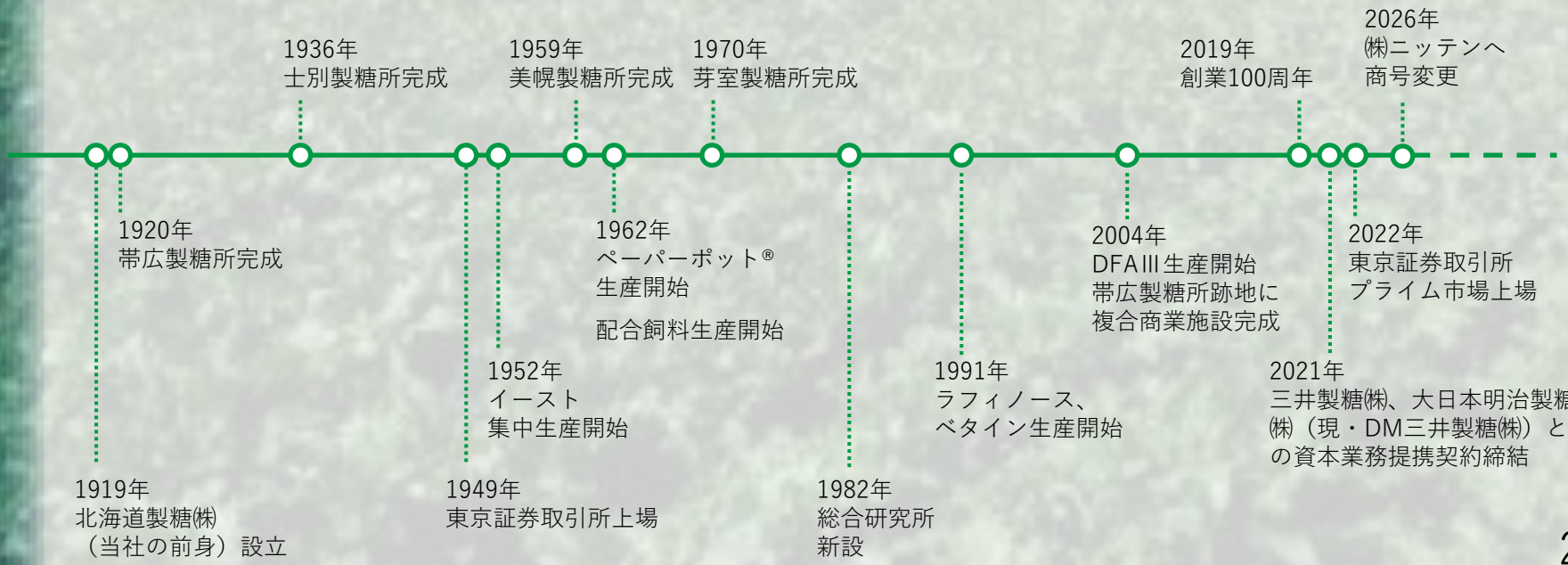
3　参考資料１（事業紹介）

会社概要

社　　名	株式会社ニッテン
社名英訳	Nitten Co., Ltd.
本社所在地	〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目６番４号
代　表　者	取締役社長　石栗　秀
資　本　金	８２億７千９百万円
創　　立	１９１９年（大正８年）６月１１日
従業員数	７７１名（連結）※２０２６年３月末
株　　式	東京証券取引所 プライム市場 （証券コード ２１０８）
事業内容	砂糖事業・食品事業・飼料事業・農業資材事業・不動産事業・その他の事業
子　会　社	十勝鉄道(株)・スズラン企業(株)・ニッテン商事(株)・サークル機工(株) 士別スズランファーム（株）
関連会社	とかち飼料（株）

沿革

- 国内での砂糖自給体制の確立と北海道の開拓推進を図るため、当社の前身である北海道製糖㈱が設立されました。
- 当社のてん菜糖業は、当初から苦難の連続でしたが、幾多の試練と困難を乗り越え、現在てん菜は北海道農業における基幹作物のひとつに成長しました。
- この間、当社は常にてん菜糖業のパイオニアとして、「開拓者精神を貫き　社会に貢献しよう」の社是のもと、北海道寒地農業の振興と国内甘味資源の確保に努めてまいりました。
- 今、社会は大きな変革期を迎えています。当社では、「てん菜糖業」から「てん菜産業」への飛躍を目指し、時代に即応した事業展開を図るとともに、常に時代の開拓者として社会に貢献することができるよう、不断の努力を続けてまいります。



ニッテングループのビジョン

当社のありたい姿

「てん菜糖業」から「てん菜産業」への飛躍

てん菜糖業

健康社会の実現

海外への展開

未来への挑戦

てん菜産業


砂糖

パルプ


オリゴ糖製品



飼料　紙筒
(移植栽培用育苗鉢)


マイコプロテイン

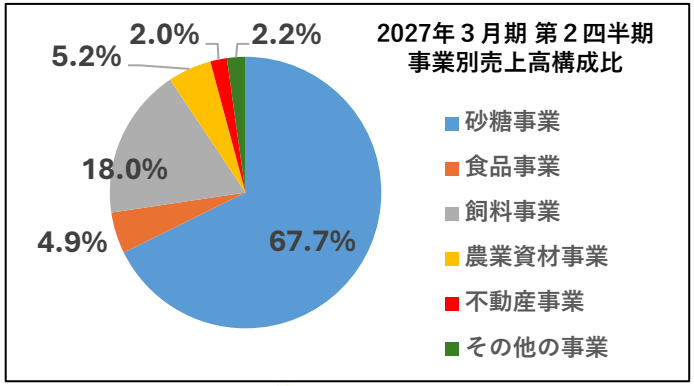

カギケノリ


ナノセルロース


油脂

事業紹介①

てん菜を中心に事業が派生





食品事業



砂糖製造・バイオ技術を活用

砂糖事業



北海道内の三製糖所で「てん菜」から砂糖を製造、全国で販売
輸入粗糖から砂糖を製造する精糖事業も行う

農業資材事業



てん菜栽培技術を活用

飼料事業



てん菜の繊維質（ビートパルプ）は、牛の飼料として活用
牛用等の配合飼料を販売

その他の事業



てん菜や製品の輸送
石炭・石油類の販売

不動産事業



旧製糖所跡地等を有効活用

事業紹介②

砂糖事業

●事業概要

当社は寒冷な地域での栽培に適した**てん菜（ビート）**を北海道（十勝、オホーツク、道央）の農家の方に栽培していただき、収穫されたてん菜から砂糖を、北海道にある**芽室・美幌・士別の三製糖所**で製造しています。

当社は**ビート糖**製造販売で４割程度のシェアの他、輸入粗糖を原料とした**精糖**の製造販売も行い、北海道、西日本では**スズラン印の砂糖**として愛用されています。

業務用の砂糖は大手菓子、飲料メーカー等に販売、ご好評をいただいており、**国産で高品質の砂糖を安定的に供給できるのが当社の強み**です。

当社は、ビート糖、精糖を合わせ日本で消費される砂糖の10％強を供給しています。

ビート糖





家庭用 グラニュ糖と上白糖（小袋１kg）北海道産であり、大変好評をいただいております。

精糖





家庭用 三温糖　白ザラ糖（小袋１kg）その他、グラニュ糖、上白糖、中双糖も取り揃えております。

北海道まろやかてんさい糖



北海道オホーツク産てん菜のみを使用した含蜜糖。
第78回ジャパン・フード・セレクション(2024年８月)において、最高評価である「グランプリ」を受賞しました。

食品事業

●事業概要

当社では砂糖のほか、副産物であるビート糖蜜を活用し、パン酵母（イースト）やオリゴ糖などを製造販売、当社の主業である「砂糖」と合わせて、様々な食品素材を供給することで、食生活に彩りを添えています。

イーストは各種業務用のほか、家庭用のドライイーストも取り扱っています。
（**国内でドライイーストを製造しているのは当社だけ**です。）

てん菜に僅かに含まれる天然のオリゴ糖である**ラフィノース**やビート糖蜜を原料とする**フラクトオリゴ糖**を含む製品等の製造販売を行っています。

てん菜に含まれる有用成分であり、食品添加物（調味料）や化粧品素材に使用されている**ベタイン**（アミノ酸の一種）の製造販売も行っています。



とかち野酵母
（家庭用ドライイースト。
北海道で採取された野生酵母。
インスタントタイプと予備発酵タイプがあります。）



旨パン職人
（バゲットや食パンなど無糖・
低糖生地のパンづくりに適した
国産ドライイースト。
予備発酵不要のインスタントタイプ。）



ラフィノース100
（てん菜から抽出した粉末状のオリゴ糖。
甘さ控えめで、離乳期※のお子さまからご高齢の方までお召し上がりいただけます。）
※使用量や体調に配慮してお使いください。

事業紹介④

飼料事業

●事業概要

「**乳牛と肉牛の健康パートナー**」として、酪農経営の安定と発展のため当社研究所において**独自に研究開発**した飼料を販売しています。ニッテン配合飼料の理念は、乳牛の潜在的能力を科学で引き出し、健康に生産を続けられる飼料をお届けすることにあります。

当社の配合飼料はてん菜の繊維質であるビートパルプを主な原材料とするもののほか、イーストやオリゴ糖などの素材を配合した飼料を取り揃えています。



イムノアクセル®ジェル
イムノアクセル®（初乳中の免疫グロブリンの吸収を促進するオリゴ糖を原料とした初乳用添加剤）をジェル状にしたサプリメント。
従来の粉末タイプでは給与が難しかった親付仔牛にも効率的に給与が可能。
＜対象家畜：仔牛＞



ビートフラクト
2025年12月に新発売した、ビート糖蜜を原料とした飼料向けフラクトオリゴ糖。
＜対象家畜：子牛、子豚、親豚＞

事業紹介⑤

農業資材事業

●事業概要

育苗用の移植用資材である「**ペーパーポット®**」とそれに関わる資機材を製造販売しています。ペーパーポット®は 60 年以上、北海道のてん菜産業を支えてきた当社が開発した技術で、現在も多様な作物に使用されている紙素材製品です。

商品ブランドの一つである「チェーンポット®」シリーズは、数珠状に連結したポットが特長で、簡易移植器「ひっぱりくん®」と組み合わせる事で短時間で簡単に移植することができます。

てん菜用はもちろん、そ菜・花き・林木用があり、ネギ、レタス、キャベツ等の葉菜類の栽培等、**国内だけでなく海外にも販路を広めています。**

ペーパーポット®の育苗用や移植用の**農業用機械器具等も取り扱っており、**子会社の**サークル機工(株)**では農業用機械・器具の製造販売を行っています。



日本のてん菜の約５割、ネギの約３割に使われています。



SNSでの情報発信にも力を入れており、Instagramでは1.8万人のフォロワーを獲得するなど国内・外の方々に多くご視聴いただいております。

事業紹介⑥

不動産事業

●事業概要

旧製糖所跡地等を活用した不動産賃貸を行っています。
北海道帯広市で複合商業施設を賃貸し、地域の皆様の暮らしに貢献しております。



北海道帯広市　複合商業施設

その他の事業

●事業概要

子会社 **十勝鉄道(株)**は、主にてん菜やビート糖・配合飼料の輸送を行っています。

子会社 **スズラン企業(株)**は、石油製品販売事業(石油製品販売・ガソリンスタンド経営)、スポーツ・レジャー事業(ボウリング場経営)、保険事業(生命・損害保険代理店)を行っています。



十勝鉄道(株)　運送車両

株主優待制度

- 毎年３月末現在（基準日）の株主名簿に記載または記録された300株以上保有の株主さまへ、自社製品をお届けしております。

保有株式数	贈呈品
300～1,499株	自社製品　1,000円相当
1,500～2,999株	自社製品　1,500円相当
3,000株以上	自社製品　2,500円相当

（ご参考）2026年７月の優待品例



グラニュ糖



上白糖



北海道どさんこオリゴ



ポケットシュガー

＜長期保有株主さまへの優待制度【新設】＞

・2026年３月末基準より新設。
300株以上保有を５年以上ご継続頂いている株主さまへ通常の優待品とは別に自社製品をお送りいたします。

保有株式数	保有期間	贈呈品
300株以上	継続保有期間 ５年以上	自社製品　3,000円相当

※詳細については、2026年８月21日付「株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更、配当予想の修正、譲渡制限付株式報酬制度における付与株式総数（年間）の調整及び株主優待制度の変更に関するお知らせ」をご参照ください。
https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/news_20260821_1.pdf

外部環境①（業界特有の制度）

糖価調整制度

- ✓ 沖縄・鹿児島・北海道の甘味資源作物（さとうきび・てん菜）および、これを原料とする国内産糖事業、ならびに国内産糖と輸入粗糖を原料とする精製糖事業が成り立つよう、外国産砂糖価格と国内産砂糖価格のバランスの調整を行う国の制度（農林水産省所管）
- ✓ 海外から輸入される原料糖と国内産の原料糖の間には、大幅な内外価格差が存在（海外の方が安い）
- ✓ 安価な輸入品から徴収した調整金を主たる財源として、国産品の生産者および製造事業者に交付金が交付される

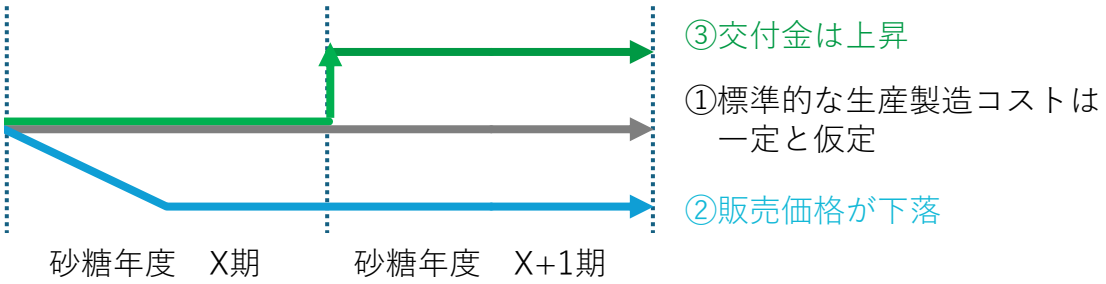
  ※交付金の単価は、国産品の標準的な生産・製造コストと販売価格の差額により算出される（通常、コスト＞販売価格）

砂糖年度

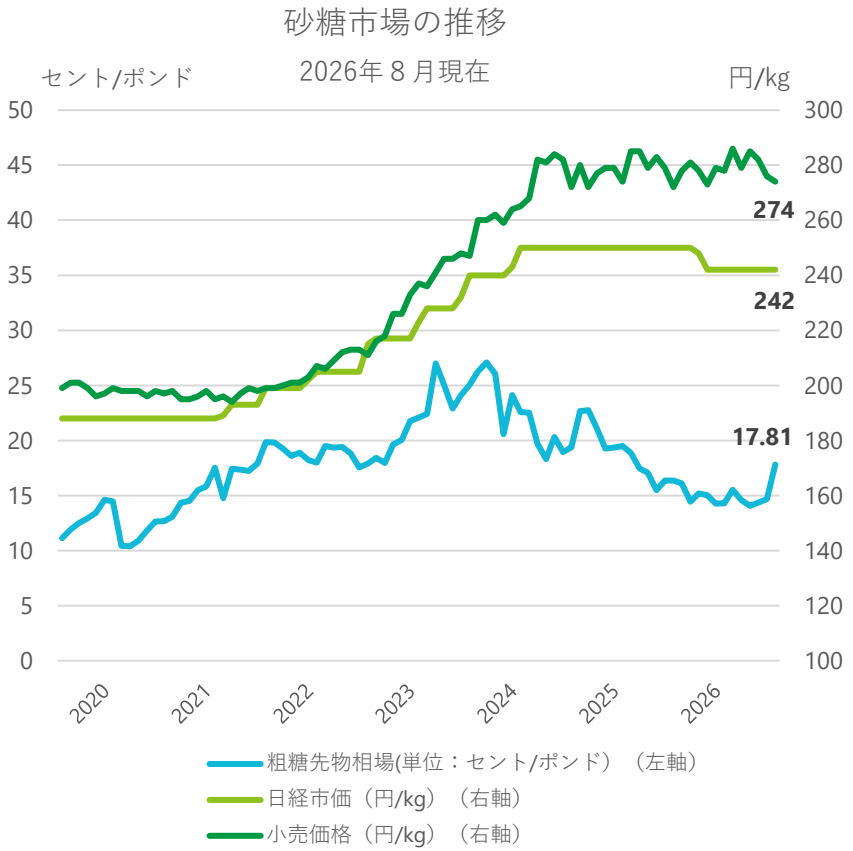
- ✓ 左記交付金が交付される期間は「砂糖年度」と呼ばれる年度単位で管理

  ※砂糖年度…当該年の10月１日から翌年の９月30日まで
- ✓ 当社の砂糖の販売価格・販売量、製造コストは、てん菜の作柄等により変動する一方、交付金は前年度状況を踏まえ決定されるため、業績と交付金のタイミングが一致しない（下記イメージ図参照）

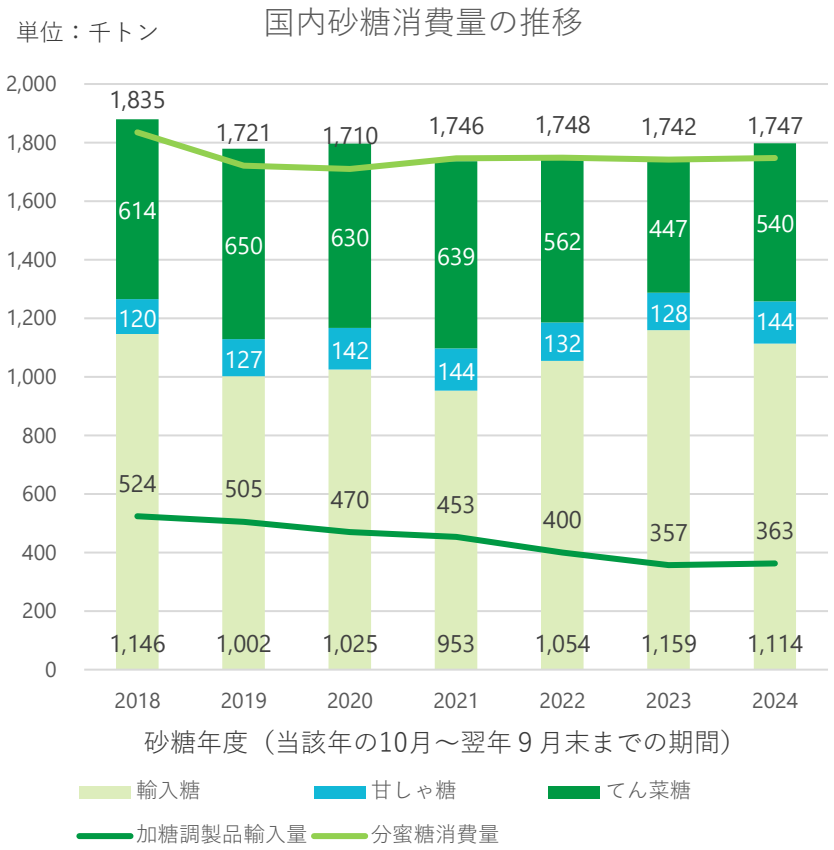
砂糖年度と交付金のイメージ



外部環境②（砂糖市場、国内砂糖消費量の変動）



注１：粗糖先物相場は、農畜産業振興機構公表の海外相場（NY粗糖No.11）
注２：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値
注３：小売価格は、総務省統計局調べ（上白、１kg入り）



出所：農林水産省「砂糖及び異性化糖の需給見通し」より当社作成

4　参考資料２（業績関連数値）

過去３年間の業績推移

単位：百万円

	2024年３月期		2025年３月期		2026年３月期		2027年３月期
	第２四半期	通期	第２四半期	通期	第２四半期	通期	第２四半期
売上高	32,408	69,297	29,182	64,796	32,978	68,696	31,027
営業利益	1,229	910	502	535	▲148	52	486
経常利益	1,776	1,802	759	1,124	271	758	856
当期純利益	1,246	1,811	5,816	2,703	1,184	5,032	4,501
純資産額	71,578	72,535	76,737	73,829	73,684	77,517	77,764
総資産額	95,300	103,022	99,666	101,215	95,900	97,696	95,934
１株当たり純資産額(単位:円)	5,479.01	5,647.57	6,162.05	5,928.75	6,054.56	6,412.65	※2,236.83
１株当たり当期純利益額(単位:円)	94.30	138.47	459.32	215.15	95.59	410.85	※126.80
自己資本比率	75.1%	70.4%	77.0%	72.9%	76.8%	79.3%	81.1%
自己資本利益率(ROE)	－	2.6%	－	3.7%	－	6.7%	－
売上高のうち砂糖事業の占める割合	71.8%	68.2%	69.9%	66.2%	73.3%	68.0%	67.7%

※2026年10月１日付で１：３の割合で株式分割を実施しております。

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等はこれらと異なる可能性があります。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社は一切責任を負わないことをご承知おきください。

本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

【お問い合わせ先】
株式会社ニッテン
財務企画室財務課
ir@nitten.co.jp

